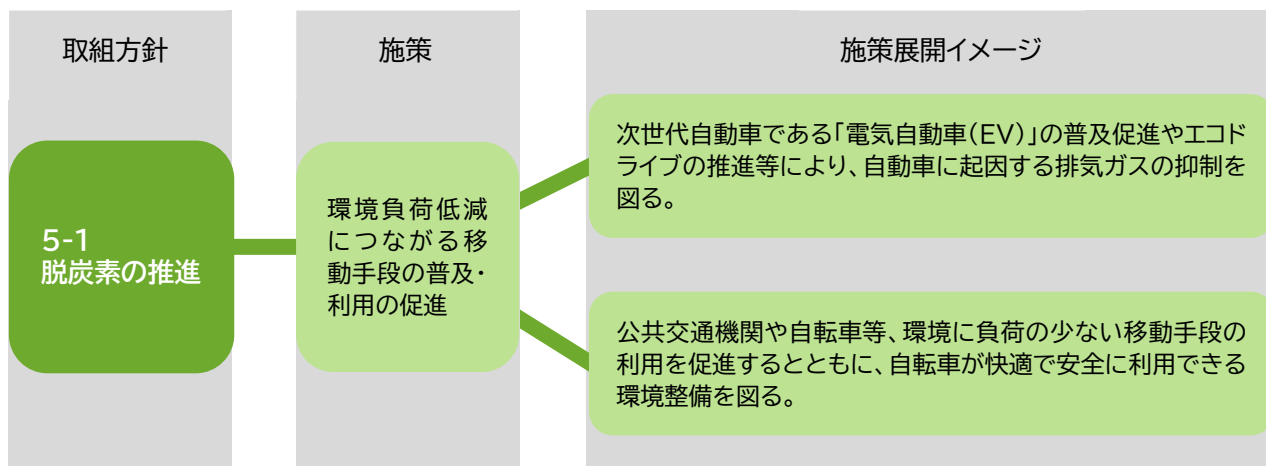


5-5 基本方針5. 環境に負荷をかけない

- 環境に負荷をかけないための施策を以下のとおり展開します。



取組方針5-1 脱炭素の推進

施策：環境負荷低減につながる移動手段の普及・利用の促進

【施策展開イメージ】

- 次世代自動車である「電気自動車(EV)」の普及促進やエコドライブの推進等により、自動車に起因する排気ガスの抑制を図る。

<取組の例>

- ・ 購入者へのソフト施策
- ・ イベント等での啓発
- ・ 充電インフラ整備(公共施設等への充電ステーション) 等

【施策展開イメージの実施例】

	取組内容	実施機関	実施イメージ		
			短期	中期	長期
STEP1 ソフト施策の検討・ 充電インフラ整備 内容の検討	市民や交通事業者等のニーズを調査等により把握する。調査結果を基にソフト施策、充電インフラ整備すべき内容を整理する。	・道路管理所管課 ・環境所管課	短期までに実施		
STEP2 ソフト施策の周知・ 充電インフラ整備 場所の検討	排ガス抑制に係るソフト施策について周知を図る。 関係者と協議し、電気自動車等の普及にあたって充電インフラ整備すべき場所・エリアの設定等を進める。	・道路管理所管課 ・環境所管課 ・交通事業者等	長期までに実施		
STEP3 ソフト施策の実施・ 充電インフラ整備の 実施	排ガス抑制に係るソフト施策の実施を図る。 電気自動車等の普及にあたって充電インフラ整備の実施を図る。	・道路管理所管課 ・環境所管課 ・交通事業者等	長期までに実施		

(□ : 施策の準備・検討 ■ : 施策の展開・実施 ▨ : 施策の継続・運用)

【施策展開イメージ】

- 公共交通機関や自転車等、環境に負荷の少ない移動手段の利用を促進するとともに、自転車が快適で安全に利用できる環境整備を図る。

<取組の例>

- ・ シェアサイクル
- ・ モビリティ・マネジメント*17(自動車から自転車等への転換)
- ・ インフラ整備(駐輪場、自転車走行空間) 等

【施策展開イメージの実施例】

	取組内容	実施機関	実施イメージ		
			短期	中期	長期
STEP1 ① シェアサイクルの実証実験 ② 自転車走行空間の検討	シェアサイクルの実証実験を通じて効果を検証する。 学識経験者を交えて、適した自転車等の走行空間の考え方、方針、ネットワークの検討を進める。	・地域公共交通所管課 ・道路管理所管課 ・学識経験者	短期までに実施 ① ②		
STEP2 インフラ整備の検討	自転車等の走行空間に必要なインフラの整備内容や方法、モビリティ・マネジメントの方法について、国の指針や他自治体の例を参考に検討する。	・地域公共交通所管課 ・道路管理所管課 ・学識経験者	中期までに実施		
STEP3 インフラ整備の実施	モビリティ・マネジメントの取組を通じて、環境負荷の少ない移動手段の利用を推進するため、インフラ整備の実施を図る。	・地域公共交通所管課 ・道路管理所管課	長期までに実施		

(□:施策の準備・検討 ■:施策の展開・実施 ▨:施策の継続・運用)



図 綾瀬市役所におけるシェアサイクルポート

*17 モビリティ・マネジメント

一人一人の移動(モビリティ)が、社会的にも個人的にも望ましい方向(過度な自動車利用から公共交通等を適切に利用する等)に変化することを促す、コミュニケーション施策を中心とした交通政策のこと。